

産業振興による魅力ある都市づくりを推進します

産業まちおこし事業

⇒ 2,000千円

(担当:地域振興課)

商工業者をはじめとする様々な形態の事業者が、「まちおこし」を目的とした事業や交流イベントを企画・実施していくことで、それぞれの得意分野において「まちおこし」に参画できるような土壌を醸成していきながら、市全体の産業振興に取り組みます。

大竹市工場設置等奨励事業

⇒ 289,483千円

(担当:地域振興課)

市内の工業団地などへの企業誘致や企業立地の促進と、市内企業の設備投資の促進を図るため、条例に基づき、新たに工場などを設置する企業に対して奨励金を交付します。また、市内の工業団地に新たに1ha以上の土地を取得した事業者に対して、取得価格の5%の範囲内で助成金を交付します。

《新規事業》

地域振興調査事業

⇒ 1,000千円

(担当:地域振興課)

19年度から「まちおこし」「まちづくり」に取り組む専門部署として地域振興課が新設されることに伴い、将来の「まち」のあり方について調査・研究を行うための費用を計上しています。

《新規事業》

集落営農担い手育成事業

⇒ 800千円

(担当:地域振興課)

農村総合整備事業による生産性の高い農業の育成と活力ある農村づくりのための整備が18年度に完了したことに伴い、今後は整備した農地や農業用施設を有効活用し、産業として自立した農業の確立を目指す必要があることから、リーダーシップを発揮して地域農業の将来を支える人材の育成に取り組みます。

企業誘致活動事業

⇒ 3,836千円

(担当:地域振興課)

重点施策の1つである「産業振興」を積極的に推進するため、市内の企業用地や工業団地などへの企業誘致や企業立地を実現するための取り組みを行います。

《新規事業》

広島カキのイメージ回復・消費回復支援事業

⇒ 50千円

(担当:地域振興課)

ノロウイルス感染症によるカキの全国的な風評被害で、カキの消費が落ち込んでいることに伴い、出荷量の大幅な減少や価格の下落により、市内カキ養殖業者に深刻な影響が出ていることから、広島県漁連、広島県とともに、カキのイメージ回復・消費回復を図ります。

市内企業紹介ウェブサイト事業

⇒ 107千円

(担当:地域振興課)

市内事業所を紹介・PRするウェブサイト(ホームページ)を公開し、消費の促進・産業振興を図ります。維持管理経費について見直しを行い、効率的な運用を図っています。

【大竹市産業情報サイト】 <http://otake-keizai.jp/>
(※市ホームページのリンクから見られます)

漁港改良事業(県営事業負担金)

⇒ 78,333千円

(担当:監理課)

県の施設である玖波漁港および阿多田漁港の補修改良などを行う予定です。県営事業であるため、市は県に対して一定割合の負担金を支出します。

港湾改良事業(県営事業負担金)

⇒ 25,833千円

(担当:監理課)

県の施設である大竹港について整備を行います。東栄地区港湾整備事業については、18年度において港部分が完成しました。19年度においては、緑地の整備などを行う予定です。県営事業であるため、市は県に対して一定割合の負担金を支出します。